

【中野区議会自由民主党の政策】

我々は、区民の負託に応えるべく、財政再建から防災・減災、子育て、地域経済、医療・介護、地域活動、まちづくり、そしてデジタル化や文化振興に至るまで、あらゆる区政の重要課題に対して先駆的な提言を行ってまいりました。数ある政策の中でも、とりわけ自民党ならではの独創性と専門性を発揮し、実現に向けて強力に推進してきた重点提言について、以下にまとめます。

自民党が起点となり、実現した政策

地域通貨ナカペイ開始 基本概念・設計の提案。 区民が区政参画でポイントゲット!  ナカペイ	スマートウェルネスシティ(SWC) 自民党提案で創設。 区民誰もが参加できる健康まちづくり。 	SWCコミュニティポイント まずは徒歩数に応じたポイントが 得られる社会実験開始。 	職員の働き方改革 MS365導入による生産性の向上、 人事評価の刷新の提案。 
ほこみち制度の活用 沼袋などの歩行者空間における テラス席等の設置緩和。 <small>〇埼玉県大塚市(主要地方道大塚停車場線) 沿道に歩行者が立ち寄りやすいよう、歩道と歩行者専用 道(歩道)を併用して整備する。歩道が狭い歩行者専用道 には、歩道と歩行者専用道が併用する。</small> 	アメリカ乾材シロアリ対策 近年増加傾向、従来のシロアリ駆除 方法が通じない同生物への対応。 	中野産・都市型農業の支援 朝採れ野菜の魅力発信。 教育・防災への貢献を期待。 	地区まつり・委員会支援 地域活性化のため政策助成金の 運用ルール・金額見直し。 
リアルタイム浸水予測システム 早大・関根教授開発。中野区において 日本初の社会実装。消防団の支援ツールに。 	中学総体陸上の国立復活 駒沢から国立競技場での開催復活、 区立中学9校対抗リレー実現。 	少額随意契約(発注業務) 中野自民党の提案で国を動かし、 40年不変の基準額変更。 	区長・区議会議員選挙即日開票 約20年間、翌日開票であった 同選挙の制度改正。 

現在提案している政策

中野区財政の健全化 放漫経営の訂正と物価変動に対応した財 政計画の再構築。(図:自民党試算) 	国民保護法に基づく避難 ミサイル飛来時、新庁舎で可能と なった地下避難計画策定。 	外国人との共生 闇民泊、不法投棄、騒音、保険料未納、 学校現場など。 	部活動の地域展開 地域のスポーツクラブ・地域企業との 連携、活動資金集めの制度設計。 
防犯カメラ拡充 交差点拡充に引き続き、公園を含む 区有施設への設置。 	バリアフリー推進 ユニバーサルデザイン志向、 暑熱対策の施設・道路整備。 	公金チューチュー対策 議員として公金活用に対し、更に襟を 正すとともに、受注事業者も厳格化。 	育ててよかった中野区に 全国上位クラスの中学英語の さらなる格上げを。 
災害対策 ペット避難、実効性のある災害協定、 学校校庭夜間照明等設置。 	町会・自治会支援 地域デビューする若い力に地域活動 ポイントをナカペイで進呈する制度。 	望まない受動喫煙の防止 駅周辺の区による喫煙所設置と 空き店舗等への設置助成。 	神社との連携協定 緊急的な避難場所確保、 緑の空間としての活用。 

自由民主党中野総支部

伊藤さゆりさんを私たちも応援します

中野で育ち、PTA会長などの経験を通して地域を支える伊藤さゆり氏は、現場の多様な声を汲み取り、最適解を導き出す卓越した「調整力」の持ち主です。持ち前のフットワークで困難も自らの糧に変える情熱があり、実体験に基づく「親子が安心して住み続けられる街づくり」を託せる、信頼すべきリーダーとして応援いたします。

支部長 高橋 かずちか 	相談役 高橋 ちあき 	幹事長 伊藤 正信 	総務会長 大内 しんご 	政務調査会長 加藤 たくま 
事務局長 市川 しんたろう 	広報部長 武井 まさき 	会計 山内 あきひろ 	副幹事長 若林 しげお 	青年部長 生藤 健人 